

携帯電話で簡単フォーンパッチの実験

(携帯電話で240に **QRV** !!)

JJ1SXA 池

アマチュア無線と公衆網との接続(フォーンパッチ)は正式に許可されているので、簡単に出来る方法はないかと考え、実験した結果、使えそうなので報告します。

無線機に電話を接続して運用する必要があるか、何故そんな事をするのかと疑問を持たれる方も多いでしょうが、電車通勤者等モバイル移動で無い局や、徒歩で外出中の局が、ロールコールの時間帯までに帰宅が間に合わず、チェックインできない旨を有線連絡してくれることも多いのですが、こんな場合や、モバイルで無く、他の交通機関で旅行、出張の場合等に、現在はインターネットを介し**eQSO** でチェックインができる他、スカイプ利用でリモートシャックのゲストオペとしてのチェックインができますが、無線機もパソコンも持っていない時に、携帯電話から直接チェックインが可能になったり、チェックインだけで無く、短時間だけでも240で **QRV** をしたい局が、携帯電話でのフォーンパッチでリモートシャックのゲストオペ運用ができれば面白いのでは無いか、少しは皆さんのお役に立てるのでは無いかと思ったからです。

私の免許(**SXB** の免許も)は、インターネットを介した無線機の遠隔操作が免許されていますし、フォーンパッチは、公的に許可されているので、無線機と携帯電話回線を接続しての運用にも、新たに変更届けは必要無いでしょうが、「電気通信事業法」に端末設備の接続について定めがあり、要約すると「アマチュア無線設備を公衆回線に接続するには、接続するアマチュア局の免許人が第1種電気通信事業者に申請を行い、許可(検査)を受けなければならない、また、接続には工事担任者による工事または実地による監督が必要・・・」といったような内容になっています。

NTT の場合は、「**NTT** の公衆回線(電話回線, **ISDN** 回線)にアマチュア無線設備を接続する場合は、回線相互接続(変更)請求書・接続請求兼適合検査申請書を提出する」というようになっており、許可が必要、一部有料ということのようです。

公衆回線というのは、ダイヤルアップや **ISDN** 等、通常の電話回線を使う場合をいうようで、携帯電話の場合はどうなるのか? 接続はケーブルで **PC** につなぐだけなので検査とか工事と言っても? ...まあ、この問題は、実験結果が良かったらクリアすれば良いだろう、実験段階では問題は無いだろうということで、実験開始としました。

本格的なフォーンパッチ用の市販の接続機器は高価だし、自作は難しいし、安い費用で簡単にできる方法はないかと考えて、はたと思いついたのが、信号の入出力が簡単にできる携帯電話を、リモートシャックのリモート側 **PC** に直接繋いで信号を入出力、**PC** の信号レベル調整と無線機の **VOX** ゲインの調整で使えるのでは無いか、これなら費用もかからないし工作も必要無いと、技術の無い無銭家の発想、要は、リモート側 **PC** のマイク・スピーカーの替りに、**PC** につないだ携帯電話に外部からかけ

て来た電話をマイク・スピーカーとして機能させようというものです。

携帯電話のハンズフリー用ジャックから **3.5 φ** ステレオプラグのケーブル(携帯電話側は変換アダプター使用)で、市販のメディアスイッチにつなぎ、そこから **PC** のマイク・スピーカーのジャックへ、その **PC** からホスト **PC**(この間はインターネット・・・スカイプ)、その次が無線機へというラインで信号を入出力、外部からかけて来た電話の音声信号の有無で、無線機の **VOX** を働かせ送受信を自動で切り替えます。

実験運用で、各局のレポートでは、何とか使えそうですが、無線機の **VOX** のゲインやディレイタイムの設定、**PC** のマイクのゲインやスピーカーのボリュームの調整等がその都度必要で一寸面倒なのと、回線や **PC** の速度も関係するのが問題点です。

実験運用ですが、**JARL** の「アマチュア無線と公衆網との接続のための指針」を準用し、以下のとおり配慮して運用することとしますので、ご理解、ご協力よろしく。

- 1、無線機に携帯電話回線で接続された相手とのリアルタイムの通話は、アマチュア無線局の通信操作に該当するので、通話する相手は必ず無線従事者の資格を持っている者とする。
- 2、アマチュア業務の目的、通信事項などから外れた通信は禁止する。
- 3、無線機に携帯電話回線を接続した通話は、第三者通信はできないものとする。
- 4、局の免許人(**JJ1SXA** 及び **JJ1SXB**)は、携帯電話回線への接続及び切断が直ちに行える状態で、かつ電波法令に違反しないように無線局を管理する。
- 5、電波法令等を遵守する以外に、他のアマチュア局の運用に配慮する等、マナーを守って行う。

インターネットにアクセスできればスカイプは無料ですが、携帯電話は有料、短時間の運用でしょうが、**QRV** 希望の局は **SXA** の携帯へ電話して下さい、運用中(話中)の時は、**SXB** の携帯へかければ、こちらでも対応できるようにし、スカイプのコンファレンスルームを利用、2局共同時にフォーンパッチでの運用可能にする予定です。

240に、遠隔地から **eQSO** 経由での **QRV** と、スカイプを使ったリモートシャックのゲストオペとしての **QRV** ができるのに加え、とりあえず、携帯電話での簡単フォーンパッチでも **QRV** できるようになりましたし、携帯電話からスカイプのコンファレンスルームにも参加可能です、この携帯電話の簡単フォーンパッチのシステムと、リモートシャック、それと現在運用中の **eQSO・Wires・echolink** 等のシステムを、アンテナや **PC** の増設も含めて整備し直し、**VoIP** 無線の3システムは常時運用、リモートシャックやフォーンパッチも要望があれば即運用出来るよう、もっと完全なものにしたいと思っています。

(独り言) 結構やる事があって、暇つぶし? になっているような、ただ単に振り回されているだけの様な・・・そんなこんなで、あつという間の **1** 年、間もなく今年も終り、また新しい年が巡りくるが、またまた、新しく挑戦することができて頭を悩ませる事になるのか? いつまでもこんなことを繰り返していると、オンエアーの時間が無い・・・(Nov.2005)